

第3期周南市生涯学習推進プラン(案)に対する意見の概要と市の考え方

	関連項目	意見の要旨	市の考え方
1	全体	<p>健康で楽しく暮らせる町づくり、魅力がありこの地域に住みたい、住んでいてよかったという町づくりを生涯学習で取り上げて行って欲しい。単に知識、情報を伝えるだけでなく、地域の人々が行動を起しその活動を支援して行き成果を出す。このままでは中山間地は生涯学習をする人々どころか、集落がなくなる。手遅れの感はありますがやらないとだめと思う。知識や理論をもち情熱をもち行動する人材を育成しリーダーを作る必要もあり。町づくりは人づくり、人づくりは教育から。</p>	<p>周南市生涯学習推進プランは、第1期より「まちづくりにつながる生涯学習」の基本方針に基づき施策を展開しており、第3期プランにおいてもその基本方針を引き継ぐこととしています。</p> <p>市民一人ひとりの自由な学びを尊重するとともに、地域や社会が抱える現代的課題に関する学習機会を提供するほか、学習によって培った知識や経験をボランティアや地域活動に還元する仕組みづくりを行なうことで、まちづくり、地域づくりに自主的、主体的に関わる市民を育成してまいります。</p> <p>また、学校・家庭・地域の連携や公民館活動を通じて、より多くの人々が地域活動に関わる環境づくりに取り組み、「共創」による地域づくりを進めてまいります。</p> <p>⇒ 原案の通りとします</p>
2	全体	<p>まちづくり総合計画策定のため平成25年に実施された「市民アンケート調査」においても、「防災体制の充実」が重要であると回答されています。</p> <p>市民の生命を守るため、学校教育や社会教育においては、地域性も含めた防災教育の充実が求められている中、防災教育という取り組みは、「周南市まちづくり総合計画」の分野別計画に具体的に表現されていません。</p> <p>私は、防災教育の取り組みは、学校教育と社会教育が一体となり進めていくものと考えておりますことから、「I-2-1(3)この計画の対象範囲」として、防災教育を記述していただき、「学びを通じたに共創による地域づくり」に繋げていただけないかと思います。</p>	<p>防災問題は、市民一人ひとりが自らの問題として認識し主体的に学び、行動していくことが求められる現代的課題の一つであり、防災教育の推進は、本計画の対象範囲と考えます。</p> <p>本計画の対象範囲は、行政が支援すべき生涯学習施策のうち、個別計画の策定されていないものとしています。「I-2-1(3)この計画の対象範囲」には個別の施策は記載しませんが、「第2章 I-3(2)現代的課題に対応した学習機会の充実」において、現代的課題の例示に記載を加え、防災教育の推進に取り組んでまいります。</p> <p>また、ご指摘のように、防災教育は学校教育と社会教育が一体となり進めていくことが重要であり、生涯学習推進本部のもと庁内関係部局との連携を行うほか、学校・家庭・地域の連携や公民館活動を通じて、地域全体で防災教育に取り組むことのできる環境を整備してまいります。</p>